

東北学院大学人間情報学研究所 第16回公開講演会

日時：2010年5月27日(木) 午後3時00開演
会場：東北学院大学土樋キャンパス
8号館5F 押川記念ホール

仙台市青葉区土樋一丁目-3-1、地下鉄「五橋駅」から徒歩5分

黄河と華北平原の歴史

華北平原は黄河が流路を振り分けながら作り上げた大扇状地。当地の開発は前漢末にピークに達するが、堤防で押さえ込まれた黄河が頻繁に氾濫を起こすようになる。これを解決したのが後漢時代・王景による治水事業だった。本講演では、中国哲学研究の碩学・木下鉄矢氏に清王朝に至るまでの治水思想と王朝の興亡、そして黄河平原の盛衰について話していただく。

講師 木下 鉄矢



元岡山大学文学部教授

元総合地球環境学研究所研究部教授

【著書】『朱子〈はたらき〉と〈つとめ〉の哲学』岩波書店

『朱熹哲学の視軸 続朱熹再読』研文出版

『朱子学の位置』知泉書館

『「清朝考証学」とその時代 清代の思想』創文社

『朱熹再読 朱子学理解への一序説』研文出版

主催：東北学院大学人間情報学研究所

(東北学院大学泉キャンパス 教養学部内)

TEL/FAX 022-375-1170

E-mail : ghi-office@ghi.tohoku-gakuin.ac.jp

http://www.ghi.tohoku-gakuin.ac.jp/~kenkyujyo/

* 駐車スペースがございませんので、お車でのご来場はお控えください

